

それゆけ！ 土の調査隊

解説編



関西の
土を訪ねて



社団法人 地盤工学会関西支部

それゆけ！土の調査隊（解説編）

《目次》

兵 庫 県

鏡袖	〈柱状節理がつくった美しい紋様〉	1
玄武洞	〈玄武岩の柱状節理〉	2
出石	〈陶石と出石焼の町〉	3
栃本	〈天然記念物の溶岩コブ〉	4
日光院	〈郷土の化石・岩石を展示してある寺〉	5
多々良木ダム	〈アスファルトで覆われたダム〉	6
黒川ダム	〈石と土のダム〉	7
明延鉦山跡	〈銅・亜鉛の鉦山〉	8
神鍋山	〈2万年前の火山〉	9
生野銀山鉦物館	〈鉦山見学ができる〉	10
今田町	〈立杭焼のふるさと〉	11
水分れ	〈本州で一番低い中央分水界〉	12
山崎断層	〈断層に沿ってドライブ〉	13
千種川源泉	〈「ラドンの泉」は日本名水100選〉	14
姫路城	〈美しい天守閣と石垣〉	15
明石市立文化博物館	〈アカシゾウ・明石原人に会える〉	16
明石海峡大橋	〈世界一のつり橋〉	17
兵庫県立人と自然の博物館	〈地球の歴史の展示〉	18
蓬莱峡	〈花こう岩の風化と侵食〉	19
ロックガーデン	〈風化した花こう岩〉	20
兵庫県立防災科学館	〈地震のゆれを体験〉	21
新神戸駅	〈断層の上にある駅〉	22
布引の滝	〈断層がつくった美しい滝〉	23
六甲アイランド	〈埋め立てによる海上都市〉	24
五色塚（千壺）古墳	〈葺石のお里は淡路の五色浜〉	25
石の宝殿	〈龍山石の産地〉	26
東鷲崎の屏風岩	〈凝灰岩と安山岩の風化〉	27
丸山衝上断層	〈日本で最初に発見された逆断層〉	28
宮水	〈酒をつくる水〉	29
御影	〈宮水が飲める〉	30
甲山	〈安山岩の侵食地形〉	31
大社中学校	〈寒冷植物化石の眠る地層〉	32
絵島	〈砂岩層の風化絵模様〉	33
野島鍾乳洞	〈新生代のめずらしい鍾乳洞〉	34
野島断層	〈地震断層〉	35
五色浜	〈色とりどりのチャートの石〉	36
湊のアンモナイト	〈中生代の化石〉	37
由良	〈由良橋立〉	38
うずしお科学館	〈架橋の記録とうずしお〉	39
土の話①【水を止める土】		40

京 都 府

小天橋	〈日本海岸3大砂州のひとつ〉	41
-----	----------------	----

委員会
年7月

郷村断層	〈地震断層〉	42
立岩・屏風岩	〈玄武岩の柱状節理と安山岩の岩脈〉	43
琴引浜	〈鳴き砂〉	44
天橋立	〈日本三景の砂州〉	45
磯清水	〈天橋立の湧水〉	46
夜久野郷土資料館	〈中生代・古生代の化石と火山のある町〉	47
丹波マンガン記念館	〈新大谷鉱山跡〉	48
質志鍾乳洞	〈フズリナ化石を含む石灰岩〉	49
鞍馬山	〈石灰岩と鞍馬石〉	50
八瀬	〈土でできたかま風呂〉	51
水尾	〈鳴滝砥石の産地〉	52
白川	〈寺の庭園に使われる白砂〉	53
大文字山	〈熟変成作用でできた岩石の山〉	54
今熊野	〈南方系の植物化石を含む粘土層〉	55
西山丘陵	〈100万年前の地層〉	56
青少年科学教育センター	〈大きな地層はぎ取り標本〉	57
伏見御香水	〈日本名水100選の地下水〉	58
喜撰山ダム	〈柔らかい地盤の上のダム〉	59
土の話②【小さな家と大きなビル】		60

大阪府

離宮の水	〈日本名水100選〉	61
文禄堤・茨田堤	〈歴史に残る淀川の堤防〉	62
余野	〈マサ土〉	63
摂津峡	〈地層観察のできる行楽地〉	64
深北緑地	〈洪水の調整緑地〉	65
磐船神社	〈巨れきが谷を埋める〉	66
鶴見緑地公園	〈湿地をごみで埋め立てた公園〉	67
水呑地蔵	〈花こう岩地帯の地下水〉	68
大阪城	〈花こう岩の巨石でできた石垣〉	69
大阪市立自然史博物館	〈大阪の地質がわかる〉	70
福島	〈海抜0m地帯〉	71
曾根崎ジオフロント	〈地下空間の開発〉	72
泉北考古学資料館	〈須恵器のふるさと〉	73
陶器山	〈陶器用の粘土〉	74
狭山池	〈日本最古の人工の池〉	75
河内長野	〈地下から出る炭酸ガス〉	76
仁徳天皇陵	〈世界最大の土の構造物〉	77
応神天皇陵	〈古墳をよこぎる断層〉	78
関西国際空港	〈海底地盤の改良と埋め立て〉	79
砂川公園	〈砂の地層が出ている公園〉	80
亀ノ瀬	〈地すべり地形と資料館〉	81
土の話③【ハイヒールと象の足】		82

和歌山県

和歌山城	〈和泉砂岩と結晶片岩の石垣〉	83
雑賀崎	〈結晶片岩の崖〉	84

片男波	
那賀郡桃	
岩出町	
根来断層	
三井水	
煙樹ヶ浜	
三尾	
戸津井	
白崎	
芳養小学	
田辺神島	
白良浜	
軽井川	
白浜	
富田	
南部	
だるま溪	
印南	
金剛寺	
野中の清	
日置川町	
すさみ天	
田子の浦	
橋杭岩	
一枚岩	
虫喰岩	
滝の拝	
北山村	
那智の滝	
土の	
滝坂の道	
地獄谷	
大和三山	
水越し岬	
石舞台	
二上山博	
屯鶴峰	
二上山	
本郷鉱山	
大和水針	
香落溪	
洞川	
不動窟	
大台ヶ原山	
貝ヶ平山	

42	片男波	〈砂州〉	85
43	那賀郡桃山町	〈滑石の産地〉	86
44	岩出町	〈瓦粘土の産地〉	87
45	根来断層	〈中央構造線が見える〉	88
46	三井水	〈紀三井寺の3つの井戸〉	89
47	煙樹ヶ浜	〈じゃり浜の海岸〉	90
48	三尾	〈枕状溶岩〉	91
49	戸津井	〈鍾乳洞と石灰岩〉	92
50	白崎	〈石灰岩でできた岬〉	93
51	芳養小学校	〈巨れきでできた山〉	94
52	田辺神島・鳥の巣半島	〈泥岩の岩脈〉	95
53	白良浜	〈石英の白い砂浜〉	96
54	軽井川	〈超塩基性岩の清川石〉	97
55	白浜	〈泥岩岩脈と漣痕〉	98
56	富田	〈紀州砥石の産地〉	99
57	南部	〈瓜溪石と梅林〉	100
58	たるま溪谷	〈川原に転がった大岩〉	101
59	印南	〈海岸段丘とスイカ畑〉	102
60	金剛寺	〈大崩壊地すべり地〉	103
	野中の清水	〈熊野古道にある湧水〉	104
	日置川町三ヶ川	〈あい良火山灰〉	105
61	すさみ天鳥	〈しゅう曲した地層〉	106
62	田子の浦	〈海食台のさらし首〉	107
63	橋杭岩	〈石英安山岩の岩脈〉	108
64	一枚岩	〈流紋岩の岩脈〉	109
65	虫喰岩	〈流紋岩の侵食〉	110
66	滝の拝	〈川原にできたおう穴〉	111
67	北山村	〈那智黒石の産地〉	112
68	那智の滝	〈岩石の堅さの違い〉	113
69	土の話④【土を支える壁】		114

奈良県

72	滝坂の道	〈石畳の柳生街道〉	115
73	地獄谷	〈深く侵食された谷〉	116
74	大和三山	〈地質時代の火山跡〉	117
75	水越し峠	〈湧き水と滝〉	118
76	石舞台	〈花こう岩の巨石の古墳〉	119
77	二上山博物館	〈二上山の生い立ちがわかる〉	120
78	屯鶴峰	〈凝灰岩でできた特異地形〉	121
79	二上山	〈ガーネットと火山岩〉	122
80	本郷鉦山跡	〈ペンキ用の粘土を採掘〉	123
81	大和水銀鉦山跡	〈日本第2の水銀鉦山〉	124
82	香落溪	〈柱状節理の屏風岩〉	125
	洞川	〈鍾乳洞と湧き水〉	126
	不動窟	〈2億年前の石灰岩〉	127
83	大台ヶ原	〈隆起準平原〉	128
84	貝ヶ平山	〈貝化石を含む粘土層〉	129

滋 賀 県

十王村の水	〈湖東三名水のひとつ〉	131
河内風穴	〈鍾乳洞と石灰岩〉	132
田川カルバート	〈川の立体交差〉	133
泉神社湧き水	〈「日本名水100選」〉	134
伊吹山	〈全山石灰岩〉	135
青土ダム	〈ロックフィルダム〉	136
蓮花寺	〈化石林と火山灰〉	137
田上山	〈マサ土〉	138
松尾	〈みがき砂〉	139
信楽	〈信楽焼の粘土〉	140
琵琶湖大橋東詰	〈日本最大の湖成三角州〉	141
草津川	〈天井川の下を電車が通る〉	142
梅ノ木	〈土石流堆積物〉	143
八雲ヶ原	〈高層湿原〉	144
土に学ぶ里研修センター	〈土に親しみ、楽しく体験学習〉	145
百瀬川	〈扇状地〉	146
安曇川	〈扇状地〉	147
石山寺	〈天然記念物の珪灰石〉	148
水のめぐみ館・アクア琵琶	〈琵琶湖・淀川の治水〉	149
岩間山	〈陶磁器用長石産地〉	150

福 井 県

東尋坊	〈安山岩の柱状節理〉	151
三里浜	〈砂丘と砂採取場〉	152
御清水	〈日本名水100選の湧き水〉	153
獺ヶ口	〈熱帯性植物化石〉	154
下山・谷戸口	〈日本最古の岩石〉	155
中竜鉾山跡	〈鉛・亜鉛の鉾山の地底探検〉	156
九頭竜ダム	〈ロックフィルダム〉	157
白馬洞	〈鍾乳洞と石灰岩〉	158
福井県立博物館	〈福井の恐竜展示〉	159
甲楽城断層崖	〈海岸の断崖〉	160
大比田	〈断層崖を遠望〉	161
越前岬	〈大きなれき岩の海岸〉	162
北陸トンネル	〈トンネル工事で温泉噴出〉	163
敦賀	〈石灰岩とセメント工場〉	164
気比の松原	〈海浜地形の浜堤列〉	165
瓜割名水公園	〈日本名水100選の湧き水〉	166
鶺鴒の瀬	〈お水送りの水・日本名水100選〉	167
雲城水・滝の清水	〈湧き水の多い小浜市〉	168
蘇洞門	〈海食洞・方状節理〉	169
待ちの山	〈砂浜で鉱物採集〉	170
神野	〈千枚田、地すべり地形〉	171
土の話⑥・⑦【砂時計と安息角】	【うどん粉と水】	172

神鍋山 (P. 9)

栃本 (P. 4)

日光院 (P. 5)

明延鉾山跡 (P. 8)



山崎断層 (P. 13)

東青崎の屏風岩 (P. 2)

姫路城
石
明

野島断層 (P. 35)

五色浜 (P. 1)

漢のアンモナイト (P. 1)

うずしお科学館
(大鳴門橋記念館)



大地と暮らし未来をつくる

社団 **地盤工学会関西支部**

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番7号

(ストークビル天満橋8階801号室)

TEL. 06(6946)0393 FAX. 06(6946)0383

(定価：500円)